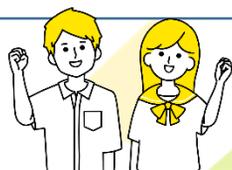


人口減少の課題を解決する アイデアを募集します

三重県では、県政を進めるにあたって広く意見を聴くことが大切であることから、県が抱える人口減少の様々な課題に対する皆さんの提案・アイデアを募集します。

三重県がさらに元気になるとともに、今後、将来世代も含めて、皆さんがますます幸せになり、笑顔で明るく安心・安全に暮らせる三重づくりを進めていくため、人口減少に関する19の個別課題（裏面参照）を解決する提案・アイデアをお寄せください。また、個別課題以外の自由提案に加え、人口減少に伴う課題に限らず、県政の様々な課題について、自由に提案いただくことが可能です。

【募集テーマ】 人口減少に伴う様々な課題の解決に挑み、
三重の未来を切り開く提案・アイデア



【募集期間】

令和4年6月21日（火）から同年8月12日（金）まで

【応募資格】

年齢・居住地を問わず どなたでも応募可能

※ 三重県職員、三重県議会議員、法人、暴力団関係者は応募できません



【応募方法】

(1) 三重県電子申請システム

右記QRコードまたは下記URLから応募フォームへアクセスし、必要事項を入力の上応募してください。

<https://www.shinsei.pref.mie.lg.jp/uketsuke2/form.do?acs=idea2022>



(2) メールまたは郵送

応募様式に必要事項を記入の上、下記あて送付してください。

【メールの場合】 zaisei@pref.mie.lg.jp

【郵送の場合】 〒514-8570 三重県津市広明町13 三重県総務部財政課 予算班 あて

※ 応募様式は、下記URL先のページ下段「関連資料」欄からダウンロードできます。

<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0007900147.htm>

※ 応募様式によらず、任意の様式に必要事項を記入の上提出いただくことも可能です。必要事項は、上記URL先のページでご確認ください。

※ 応募様式は、三重県の情報公開窓口でも配架しています。



※ 応募の際に入力いただいた個人情報は、三重県個人情報保護条例に基づいて適切に取り扱い、本事業に関連するご連絡及びご案内にのみ使用し、その他の目的・用途で使用することはありません。

【応募事業の要件】（詳細は実施要綱で規定しています）

- ・事業に要する費用は三重県が積算し、1事業あたりの想定事業費は概ね1,000万円以内となります。
- ・営利目的または特定の個人・団体のみが利益を受ける事業、政治活動や宗教活動等を目的とする事業、現金給付または施設整備のみを目的とする事業、公序良俗に反する事業、既存事業または過去に実施した事業と同一内容と認められる事業、応募要件を満たさない者による提案事業、その他、三重県が実施するに相応しくない事業は対象外となります。

【問い合わせ先】 三重県 総務部財政課 予算班

TEL:059-224-2216、FAX:059-224-2125、メールアドレス: zaisei@pref.mie.lg.jp

提案・アイデアを募集する項目

1	出会いの機会の創出	三重県では「みえ出逢いサポートセンター」を設置するほか、市町と連携して、地域における出会いの機会創出に取り組んでいます。人口減少が進行するなか、結婚の希望をかなえ、婚姻数を増加させることで、持続可能な地域づくりにつなげていくため、地域の特性に応じた出会い支援を行うアイデアを募集します。
2	男性の育児参画の推進	父親の家事・育児時間は母親の約6分の1にとどまることや、育児休業を取得しても積極的に育児を行わない「とるだけ育休」などの課題があることから、男性の育児参画を当たり前にし、地域や職場全体で理解を深め、父親・母親が協力して育児に取り組み、子育てしやすい三重となるよう、男性の育児参画を進めるアイデアを募集します。
3	子育て中の方がより利用しやすい公共インフラにするための方策	都市公園をはじめとする公共インフラでは、トイレにおむつ台を設置するなど、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいるところです。子どもや子育て中の方にとって、公共インフラがより利用しやすくなる利活用方法や、これらの整備状況等の情報が十分に行き届くような周知の手法に関するアイデアを募集します。
4	若年女性が三重で働きたいと思う魅力ある職場づくりの方策	内閣府の調査結果などによると、若年層の女性は就職にあたり魅力ある仕事内容を望み、活躍できる職場を求めて東京圏へ転出すると考えられることから、若年女性が三重県で働きたい、働き続けたいと思う魅力ある職場づくりへの支援策のアイデアを募集します。
5	若年女性や子育て世代の女性が働きたいと思う企業のPR方法	三重県から県外への転出超過数は増加傾向にあり、うち約8割が若者、さらにそのうち約6割が女性となっており、流出の原因は進学・就職によるものと考えられます。これまでの情報発信の方法では情報が行き届いていなかった方々にも届くような手法による、女性が「ここで働きたい」と感じる企業のPR方法を募集します。
6	女性が働きやすい環境づくりに向けて、経営者層や男性の意識を変えていくための方策	女性が活躍できる働きやすい環境づくりやキャリアアップのためには、夫などの家族や、上司や男性社員など職場の理解・協力が重要であると認識している割合が、女性に比べて男性は低くなっており、男女間でギャップが発生していることから、女性にとって働きがいや魅力ある環境づくりに向けて、経営者層や男性等の意識を変えていくためのアイデアを募集します。
7	農林水産業における働く場の確保・創出に向けた収入確保や労働環境改善につながる方策	三重県の農林水産業従事者は、2030年には半減すると見込まれています。県内で農林水産業に従事する方の確保と定着、農山漁村の活性化を図るため、作業の省力化や生産性の向上、販売促進など、収入の確保や労働環境の改善に関するアイデアを募集します。
8	高校での地域産業を担う人材育成のためのキャリア教育推進	県内企業の理解を深める取組などを通じて、高校生が県内企業に就職して活躍できる方策や、県外に進学・就職しても将来的に三重に戻る方策など、三重を選び、地域の産業を担う人材を育成する教育方策のアイデアを募集します。
9	県外在住者が三重県への「U・Iターン就職」を身近に感じる効果的な“きっかけづくり”の手法	2022年卒業予定学生の地元就職希望割合が5年ぶりに増加するなど、U・Iターンをさらに推進する好機が到来しています。県外在住者が三重県の魅力を(再)発見し、三重県で働く動機づけを行うため、三重県へのU・Iターン就職を身近に感じ、または気軽に体験できる“きっかけづくり”の手法に関するアイデアを募集します。
10	移住希望者と地域の人々との交流促進	三重県では、移住希望者と先輩移住者や地域の方々との交流の場として「三重暮らし魅力発信サポーターズスクエア」を立ち上げており、この取組をさらに充実させるため、スクエア内における継続的な交流につながるプランやメニューのアイデアを募集します。
11	地方移住等のための空き家の利活用促進策	空き家の増加は大きな社会問題となっていますが、空き家を有効に活用できれば、周辺の住環境の改善はもとより、空き家を活用した地方移住、二地域居住の取組など、地域の人口減少対策にもつながることから、地方移住や二地域居住などの受け皿として空き家の利活用を一層進めるPR方策のアイデアを募集します。
12	地域の若者がもっと地域コミュニティ活動に参画しやすくなる新しい方法	人口減少や少子・高齢化の進行により、暮らしの基盤である地域コミュニティ機能の維持が課題となっています。持続可能な地域コミュニティを実現するためには、若者の力を生かすことが求められており、自治体等の既存組織にとらわれず、今後、地域の若者がもっと地域コミュニティ活動に参画してもらいやすくなるような新たな方策のアイデアを募集します。
13	“三重県南部地域※に関心を持つ人びと”の「助けたい」と三重県南部地域の「困っている」をマッチングして地域活力向上へ！	様々な課題を抱える三重県南部地域で地域活力を向上するためには、“南部地域に関心をもち、地域に多様に関わる人びと”(関係人口)の力を借りていく必要があります。地域に関わり、地域を「助けたい」と考える関係人口が「困っている」地域と関わりを深め、主体的に地域づくりに取り組む人びと(活動人口)となっていく未来が見込めるようなマッチング手法のアイデアを募集します。
14	県内ものづくり企業等の競争力強化に向けたDXの効果的な活用支援策	県内ものづくり企業等が、人口減少やカーボンニュートラル化、エネルギー高騰など社会経済情勢等に対応しつつ、引き続き競争力を維持・強化していくため、生産性向上につながるデジタルトランスフォーメーション(DX)に関する取組が必要であることから、DXの効果的な活用につながる支援の方法についてアイデアを募集します。
15	大都市圏等での効果的な県産品PRの手法	大阪・関西万博開催やリニア中央新幹線(東京・名古屋間)開業予定などを三重県への注目が高まる好機と捉え、大都市圏等で県産品の販売促進を強化していくため、新型コロナウイルス感染症の影響を受けにくく、かつ、消費者のニーズや行動を踏まえた効果的なプロモーション手法に関するアイデアを募集します。
16	三重県ならではの持続可能な観光地づくり	持続可能な観光地づくりに向けて、何度も三重を訪れてくれるリピーターの創出、地域の特色を生かした観光コンテンツの整備・磨き上げ、滞在日数や滞在時間の延長につながる効果的な情報発信、「食」の魅力を活かした総合的な取組、観光防災の取組など、地域の総合力を発揮した三重県ならではの観光振興のアイデアを募集します。
17	祭り等の無形民俗文化財の保存・継承対策	少子高齢化や地域コミュニティの希薄化により、祭り等無形民俗文化財の担い手が減少し、その保存・継承が困難となっていることから、将来にわたり、県内の祭り等無形民俗文化財を保存・継承していくための、新たな仕組みを構築するアイデアを募集します。
18	特殊詐欺から高齢者を守る取組	住みよい三重県であるためには、各種犯罪を未然に防止する取組が不可欠です。特に高齢者を狙った特殊詐欺の発生は後を絶たず、その要因は、高齢者が自宅の固定電話で犯人から直接電話を受けるためと考えられます。高齢者が地域で安心して生活を送るため、犯罪を減少させる効果的なアイデアを募集します。
19	外国人住民とのコミュニケーションの円滑化に向けた取組	地域の日本人住民と外国人住民の共生には、外国人住民が事件・事故等の際の各種手続等を円滑に行え、必要な情報を容易に入手できる環境が必要です。現在は、通訳可能な警察官が対応しているものの、その人材確保は喫緊の課題であることから、外国人住民とのさらなるコミュニケーション円滑化を図るアイデアを募集します。
20	その他 自由提案	上記の個別課題以外で、皆さんが考える、人口減少に関する課題とその解決策となる提案・アイデアについて、自由に記載してください。また、人口減少に限らず、県政の様々な課題についても自由に記載してください。

※ 三重県南部地域とは、伊勢市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、大台町、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町の5市8町を指します。